

農事用水中ポンプ

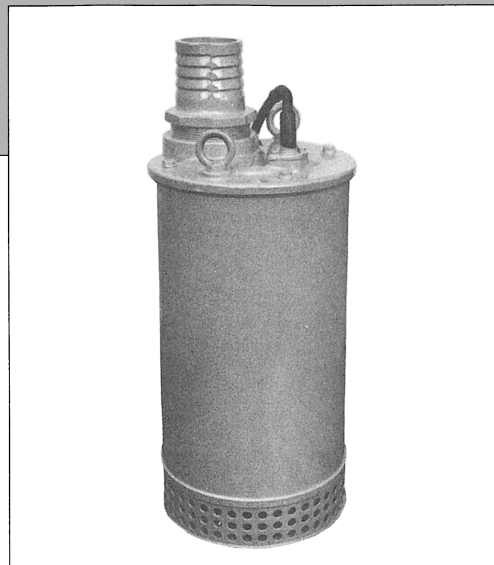
取扱説明書

DUH形

お買上げありがとうございます。お求めいただいた製品がいつまでも最良の状態で働き続けますように、その上手な使い方を説明させていただきます。ご使用前にぜひご一読下さい。

点 検

- 荷造りをお解きになりましたら、お手元のポンプを一度点検下さい。
- ① 御注文通りのポンプですか。——口径、形式、吐出し量、全揚程、周波数、電圧、相数など。
- ② 輸送中に破損しているようなところはありませんか。
- ③ ボルト・ナットなどのゆるみはありませんか。
もし不都合な点がございましたら、至急お買上げ店にお知らせ下さい。



ご使用上の注意事項

● 配 線 (図 1)

電気設備技術基準、および内線規定に従って下さい。

- 配線には必ず電動機出力に合ったものを使用して下さい。
- 法令により漏電しゃ断器の設置が義務付けられています。設置困難な場合は確実な接地をして下さい。

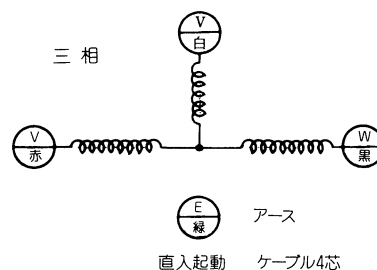


図 1

● 回転方向の確認

回転方向を確認して下さい。

- ① ポンプをロープで吊り下げて、電源を1～2度入れたり切ったりして、電動機の起動により電動機上部のカバーに表示してある矢印の方向に反動するか確認して下さい。
- ② 電源への接続をかえて、回転方向を逆にして揚水してみます。この時揚水量が多く、水圧の高い方が正回転です。

● 据 付

- ① ポンプの取扱いは丁重に行なって下さい。ポンプ据付時の上げ下げにはロープを使用して下さい。ロープ代りにキャブタイヤケーブルを引張ると絶縁不良になる恐れがあり危険です。
- ② 吐出し口は水中に入らないようにして下さい。そうしないとポンプが停止した場合、サイホン現象で逆流します。(図 2)
- ③ 現地でのケーブルの継ぎ足しはしないで下さい。長いコードが必要な場合は、その旨弊社事業所へご連絡下さい。

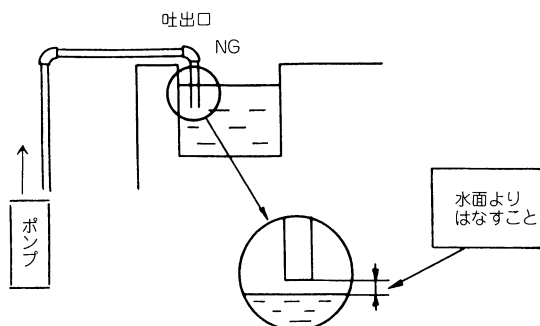


図 2

運 転

- ① 手動で起動・停止を行なって下さい。排水完了後の空運転は短時間であれば、直接事故にはなりません、ポンプの寿命から考えれば排水完了時に停止させた方がより長くご使用になれます。
- ② 結線図は図3のとおりです。自動復帰形オートカット（過負荷保護装置）を内蔵していますので、何らかの原因で過負荷になった場合、電動機が自動的に停止します。
オートカットが作動した場合は原因を取り除いた上でお使い下さい。

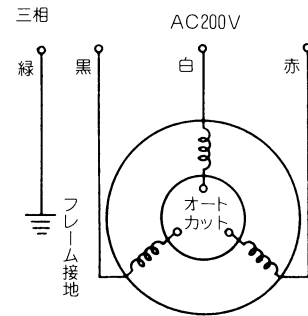


図 3

分解と点検

ポンプを分解する時は、構造図を参考に下記の手順で行なうと便利です。

分解は必要最少限にするのがコツです。尚、組立はこれを行えばよいことになります。

- ① 先ず電源を切り、安全を確認して下さい。次にポンプを水源から上げます。(必ずロープを使用して下さい。キャブタイヤケーブルを引張ることは厳禁です。)
 - ② 次に分解ですが、ベースを外し、ストレーナーと吸込カバーを取り外します。これでケーシング及びインペラを点検出来ます。
さらに分解する必要がある場合は――
 - ③ インペラナットを反時計方向に回して外し、電動機軸の先端を木ハンマーで軸方向に軽くたたいて、インペラを取り外します。
(以下は、メカニカルシール交換の必要時以外分解しないで下さい。)
 - ④ ケーシングを外し、管ケーシングを取り外します。
 - ⑤ 電動機下部に付いているプラグを取り、中に入っているオイルを抜きます。
 - ⑥ ケーシングカバーを外します。
 - ⑦ メカニカルシールを取り外します。(2個)
- ※電動機上部のカバーは必要時以外分解しないで下さい。

保 守

長年ご使用いただくポンプですから、平素のお手入れが大切です。

ご使用になっておられる皆様が直接、配管の水漏れ、ポンプの故障などを早期に発見するという意味で掃除・点検を実行下さるようお願いいたします。

- ① 持ち運び、吊下げには必ずアイボルトをご利用下さい。
- ② 使用後は清水でよく洗浄し、ケーブルを十分に保護し、損傷のないよう注意し、屋内に保管して下さい。
- ③ オイル交換
メカニカルシール部に封入されているオイルは、正常に運転されておれば半永久的に入替える必要はありませんが、万一ポンプの故障等で抜出して汚れたり、水が混入した場合は、良質のタービン油（2種 ISO VG32）を入れて下さい。

オイル量について

	油 量
2.2kW	470 c c
3.7kW	

ポンプの故障と発見法

① ポンプのご使用にあたって、以上の様な注意を払い、手入れを怠らなければ、充分皆様のご期待に沿う働きをしてくれる筈です。しかし、万一事故を起した場合には、速やかに対策をして頂かねばなりません。日常起りがちな事故診断の手引として、事故原因とその対策を表にまとめましたから、事故が発生した場合には、よくご調査の上簡単に処理出来ないものはご購入店にご依頼下さい。

② 故障早見表

状 態	原 因	対 策	
揚水しない	電動機が回らない	通電していない キャブタイヤケーブル又は配線が断線している 接続不良、停電	
	通電しているが電動機が回らない	電圧低下 ケーシングに土砂異物等が充填している インペラに異物が詰まっている	電源電圧及び配線点検 土砂、異物等を取除き、一度手で回してみる (分解手順参照)
揚水はするが	揚程、揚水量が少なくなった	インペラ及び吸込カバーが摩耗している	1. インペラと吸込カバーの間隔を少なくする 2. 部品交換する
		排水ホースの中折れ又は配管内が詰まっている	曲折部をできる限り滑らかにする、配線内掃除
		ストレーナの目詰まり	ストレーナ洗浄

※オートカットが作動した場合

(原因)

1. 電圧が極度に変動した時
2. インペラが回転不能になった時
3. 欠相運転の場合

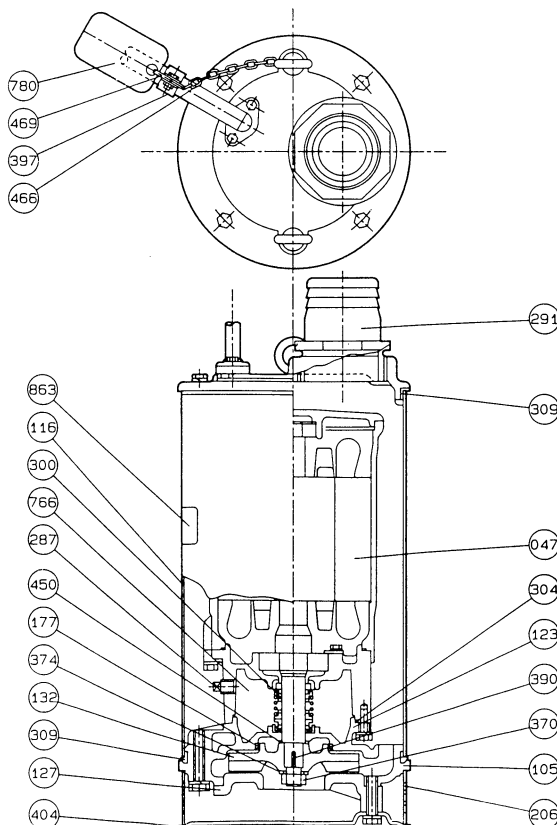
自動的にこの装置が働いて電動機を止めます。

(点検時の注意)

オートカットは自動復帰しますので、必ず電源を切って点検を行なって下さい。

構造図

●2.2kW、3.7kW



No.	名 称	材 質
047	水 中 電 動 機	—
105	ケ ー シ ン グ	FC
116	管 ケ ー シ ン グ	SUS430
123	ケーシングカバー	FC
127	吸 込 カ バ ー	FCD45
132	イ ン ペ ラ	FCD45
177	ラ イ ナ リ ン グ	ゴム(CR)
206	ス ト レ ー ナ	SPCC
287	ブ ラ グ	SUS304
291	ホースカップリング	FC
300	メカニカルシール	—
304	オ リ ン グ	ゴム(NBR)
309	パ ッ キ ン	ゴム(NBR)
370	小 形 ナ ッ ト	SUS304
374	外 歯 付 座 金	SUS304
390	キ	SUS403
397	ケ ー ブ ル バ ン ド	SUS403
404	ベ ー ス	SPCC
450	シ ム	SUS304
466	チ ェ ー ン	SUS304
469	キ ー リ ン グ	SUS304
780	注 意 プ レ ー ト	塩化ビニール
766	タ ー ビ ン 油	—
863	銘 板	A1100P-H24

日本全国津々浦々

川本ポンプは、あなたのお近くに……

株式会社 川本製作所事業所一覧

●本社

〒460-91 名古屋市中区大須四丁目11番39号
052-251-7171(大代)

●岡崎工場

〒444 岡崎市橋目町御領田1番地
0564-31-4191

●札幌営業所

- 札幌 011-831-0131(代)
- ・釧路出張所
釧路 0154-51-3385
- ・旭川出張所
旭川 0166-22-6181(代)

●青森営業所

- 青森 0177-39-7873(代)
- ・八戸出張所
八戸 0178-28-9161(代)
- ・秋田出張所
秋田 0188-62-7284(代)
- ・大曲出張所
大曲 0187-62-0590

●仙台営業所

- 仙台 022-232-4095(代)
- ・岩手出張所
盛岡 0196-61-5155(代)
- ・一関出張所
一関 0191-25-5140(代)
- ・山形出張所
山形 0236-31-2966(代)
- ・郡山出張所
郡山 0249-22-4503(代)

●新潟営業所

- 亀田 025-381-4131(代)
- ・長岡出張所
長岡 0258-32-4988(代)

●関東営業所

- 宇都宮 0286-33-9326(代)
- ・茨城出張所
水戸 0292-21-4779(代)
- ・土浦出張所
土浦 0298-23-6398(代)
- ・析木出張所
宇津宮 0286-33-9326(代)
- ・群馬出張所
前橋 0272-53-1851(代)

●東京営業部

- 東京 03-946-4131(代)

●東京営業所

- 東京 03-946-1161(代)
- ・城東出張所
東京 03-692-5115(代)
- ・千葉出張所
千葉 0472-61-5496
- ・横浜出張所
横浜 045-473-6015(代)
- ・神奈川出張所
平塚 0463-31-5450
- ・沼津出張所
沼津 0559-22-0632
- ・埼玉川本ポンプ販売(株)
川越 0492-42-3619(代)

●名古屋営業所

- 名古屋 052-321-9416(代)
- ・長野出張所
長野 0262-43-3573(代)
- ・松本出張所
松本 0263-25-8291
- ・静岡出張所
静岡 0542-61-0775
- ・浜松出張所
浜松 0534-63-3399
- ・岐阜出張所
岐阜 0582-71-8133
- ・三重出張所
津 0592-34-5911
- ・岡崎出張所
岡崎 0564-31-2817

●北陸営業所

- 金沢 0762-91-2151(代)
- ・富山出張所
富山 0764-21-1084
- ・福井出張所
福井 0776-35-1150

●福岡営業所

●鹿児島営業所

●北陸営業所

●広島営業所

●高松営業所

●京都営業所

●大阪営業所

■本社

●名古屋営業所

●新潟営業所

●関東営業所

●東京営業部

●東京営業所

●札幌営業所

●青森営業所

●仙台営業所

●広島営業所

- 広島 082-277-3661(代)
- ・福山出張所
福山 0849-23-8170
- ・島根出張所
松江 0852-21-2501(代)
- ・山口出張所
徳山 0834-22-2213(代)

●福岡営業所

- 福岡 092-621-7235(代)
- ・北九州出張所
北九州 093-561-3115(代)
- ・久留米出張所
久留米 0942-21-4892(代)
- ・佐賀出張所
佐賀 0952-31-4721(代)
- ・大分出張所
大分 0975-51-8633(代)
- ・長崎出張所
諫早 0957-22-2998(代)

●鹿児島営業所

- 鹿児島 0992-69-6651
- ・熊本出張所
熊本 096-377-2755(代)
- ・宮崎出張所
宮崎 0985-24-1355
- ・沖縄出張所
那覇 09889-7-8823

●その他駐在所44ヶ所

ポンプのお求め・ご相談は…

検査合格証

株式会社

川本製作所

検査

検査課長

No. 87002210
取8014⑤